スモール出版の本

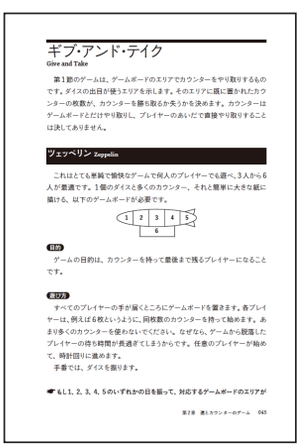
ジャンル：ダイスゲーム・室内ゲーム

ダイスゲーム百科

ライナー・クニツィア［著］

ライナー・クニツィアによるダイスゲームの究極本!!

世界的なボードゲームデザイナーであるライナー・クニツィアが、約**140のダイスゲーム**とそれらのバリエーションを紹介！運がメインの気軽なゲームから、本格的な駆け引きのゲームまで、本書では幅広く網羅。さらにゲームだけでなく、戦略や確率、ダイスの理論なども学べます。


ギブ・アンド・テイク
Give and Take

第1節のゲームは、ゲームボードのエリアでカウンターをやり取りするものです。ダイスの出目が使うエリアを示します。そのエリアに置く置かれたカウンターの枚数が、カウンターを勝ち取るか失うかを決めます。カウンターはゲームボードとだけやり取りし、プレイヤーのあいだで直接やり取りすることは決してありません。

ツェッペリン Zeppelin

これはとても単純で愉快なゲームで何人のプレイヤーでも遊べ、3人から6人が普通です。1個のダイスと多くのカウンター、それと簡単に大きな紙に描ける、以下のゲームボードが必要です。

目的
ゲームの目的は、カウンターを持って最後まで残るプレイヤーになることです。

ゲーム
すべてのプレイヤーの手が届くところにゲームボードを置きます。各プレイヤーは、例えば6枚というように、同枚数のカウンターを持って始めます。あまり多くのカウンターを使わないでください。なぜなら、ゲームから脱落したプレイヤーの待ち時間が長過ぎてしまうからです。任意のプレイヤーが始めて、時計回りに進めます。
手番では、ダイスを振ります。

☛ もし1、2、3、4、5のいずれかの目を振って、対応するゲームボードのエリアが

第2章　置くカウンターのゲーム　043

Six）と呼ばれ、【チャック・ア・ラック】と同様に遊びます。しかし、これらの準備に気をつけてください！　ここには216通りすべての起こりうる結果がなく、ダブルやトリプレットの含まれる割合が高いのです。たいてい準備には54通りの組み合わせが示されており、6通りのトリプレット、30通りのダブル、そして18通りだけが3個の異なる目の組み合わせです。これによってカジノの取り分は12.96%へと跳ね上がるのです。

グランド・ハザード Grand Hazard

これは前述のゲーム【チャック・ア・ラック】の拡張で、より多彩な賭け方があります。ゲームはアメリカをはじめとする多くのカジノで遊ばれ、現地では単に【ハザード（Hazard）】と呼ばれることが多いです。2個のダイスを使ったとても古い同名の別のゲーム、【ハザード（Hazard）】または【イングリッシュ・ハザード（English Hazard）】（本書では扱いません）と混同してはなりません。これらの古いゲームは、今では非常に人気が高いゲームとなった【クラップス】（092ページ）に取って代わりました。なお【クラップス】については、本章でこの次に説明します。

このゲームはとても早く進みます。時に大勢のプレイヤーがいるときに適していますが、何人でも遊ぶことができます。3個のダイスとチップ、それに以下のゲームボードが必要です。

088　ダイスゲーム百科

【著者プロフィール】ライナー・クニツィア（Reiner Knizia）
1957年ドイツ生まれ。イギリス在住。ボードゲームデザイナー。数学博士。代表作に『モダンアート』『チグリス・ユーフラテス』『ラー』『ロストシティ』『ブルームーン』『ヘックメック』『ロイヤルターフ』など多数。『ケルト』は2008 年ドイツ年間ゲーム大賞を受賞。

翻訳：正田 謙　　四六判並製／モノクロ／256ページ

●弊社はいつでも返品を受け付けています。●各取次様の倉庫へは中２営業日で入ります。

貴店名	注文数	著者名 ライナー・クニツィア［著］	発行所 株式会社スモールライト スモール出版
	冊	書名 ダイスゲーム百科	
		ISBN978-4-905158-28-8　C0076	定価（本体2,100円+税）

スモール出版
TEL：03-5338-2360
FAX↓
03-5338-2361